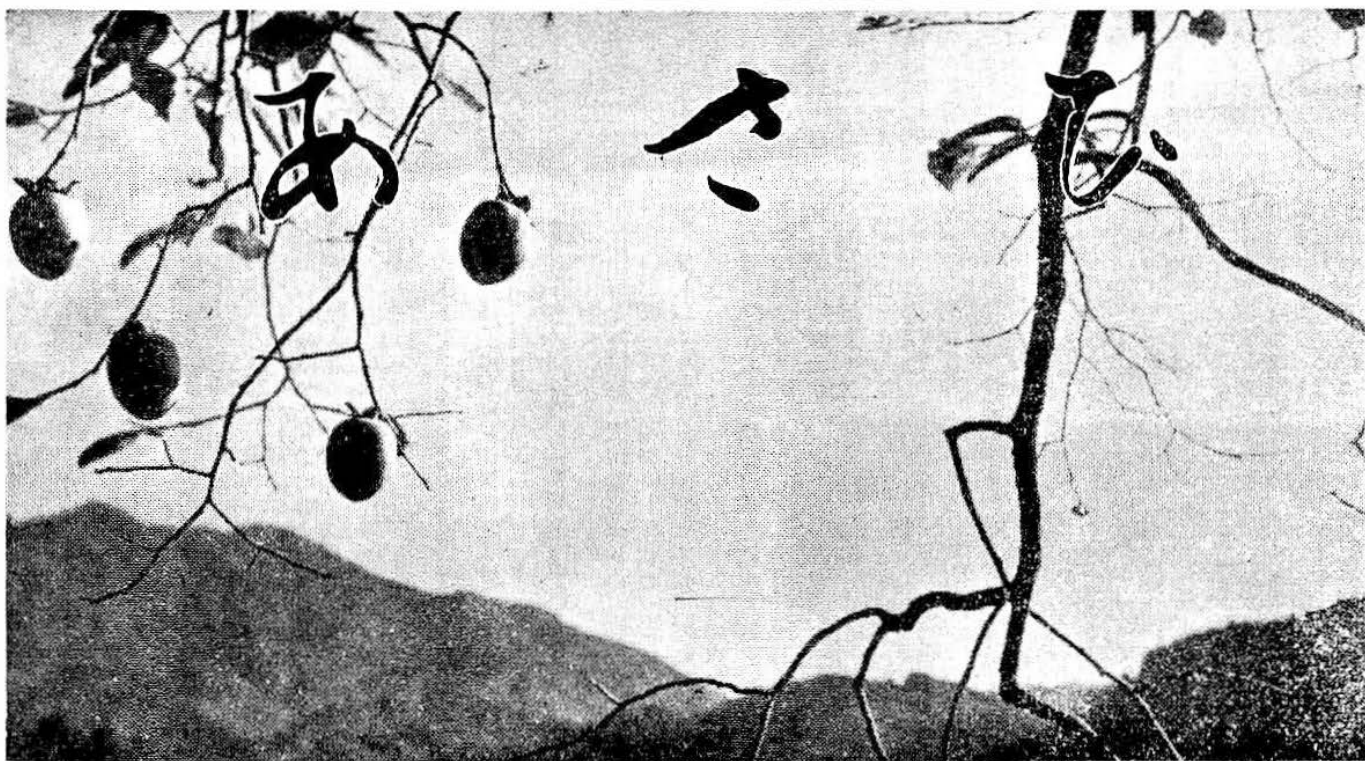


「かき」



編集兼発行人 朝日町役場内 大菅達二 印刷所 高田印刷 定価一部六円 送料四円

第五回朝日町議会臨時会

十月七日午前十時より朝日町議会
議場に第五回朝日町議会臨時会が招
集され次の事件について審議される
付議事件

- 一、朝日町教育委員会の委員を任命
するため同意を求める件
- 二、人権擁護委員候補者を推せんす
るため意見を求める件
- 三、朝日町議会の議員等の報酬及び
費用弁償に関する条例一部改正の
件
- 四、朝日町の職員の給与に関する条
例一部改正の件
- 五、朝日町長、助役、収入役の給与
及びその他の給与支給条例の一部
改正の件
- 六、朝日町教育委員会教育長の給与
等に関する条例制定の件
- 七、朝日町財政再建計画の一部変更
の件
- 八、昭三五年度朝日町歳入歳出第一
回追加更正予算
- 九、昭三五年度朝日町国保特別会計
歳入歳出第一回追加更正予算
- 一〇、昭三五年度泊病院特別会計歳入
歳出第二回追加更正予算
- 一一、昭三五年度朝日町国保直営大家
庄診療所特別会計歳入歳出第二回
追加予算
- 一二、昭三五年度朝日町国保直営笹川
診療所特別会計歳入歳出第一回追
別更正予算
- 一三、昭三五年度朝日町国保直営境診
療所特別会計歳入歳出第一回追加
予算
- 一四、予算外義務負担の件
- 一五、朝日町選挙管理委員会の委員選
挙
- 一六、朝日町選挙管理委員会委員の補
充員選挙

- 一七、陳情書受理の件
- ① 境小学校学校放送施設に対する
町助補について
- ② 大家庄小学校校舎及び給食室側
溝整備について
- ③ 下山新用水沈砂池施設について
- 一八、議会常任委員任期満了による選
任

付議案件の内第三の朝日町議会の
議員等の報酬及び費用弁償に関する
一部改正の件、これは議員報酬を上
げるもので町財政多額の折柄よくな
いと云うことで否決される、その他
第十四まで原案どおり可決される。
第一の朝日町教育委員会の委員を
任命するため同意を求める件につい
て

- 荒川 六三番地
- 坂 東久松(再)
- 月山 二六八番地
- 西山 彦衛(新)
- の両氏に同意
- 第二の人権擁護委員候補者を推せ
んするため意見を求める件につい
て
- 山崎 一三四二番地
- 山田 藩(再)
- 氏に異議なし
- 第四は職員給与の中たるみ是正で
原案どおり可決
- 第五は町長、助役、収入役の給与
改訂これも原案どおり可決
- 第六についても原案どおり可決
- 第七については朝日町歳入歳出第
一回追加更正予算に伴って財政再建
計画を変更するもので
- 第八の朝日町歳入歳出第一回追加
更正予算総額
四〇、二四一、五九〇円
- 歳入の主な内訳

町税の自然増	七、四〇六、七〇〇円
地方交付税	一、一九八、〇〇〇円
公営企業及 財産収入	九六五、〇〇〇円
分担金及負担金	一、七五〇、〇〇〇円
使用料及手数料	二五二、七六五円
国庫支出金	一四、三四二、三〇八円
県支出金	一、六九四、八六八円
寄附金	三、五七七、六七二円
繰入金	一、八七九、一九七円
雑収入	五二〇、八二〇円
町債	七、〇〇〇、〇〇〇円
歳出の主な内訳	
議会費	一八二、二四〇円
役場費	一、四〇一、五六五円
消防費	一、〇九六、二五五円
土木費	六、九七七、五八〇円
教育費	一五、九〇四、五七五円
社会及労働 施設費	五、一〇三、一九〇円
保健衛生費	一、二四〇、〇〇〇円
産業経済費	五、一〇一、三二六円
財産費	九一三、五〇九円
統計調査費	三、二二六、五〇〇円
諸支出金	三、二二四、〇〇〇円
第七、八と共に原案どおり可決	
第九、第十までの各特別会計の 追加更正予算は主として職員給の中 たるみ是正によるもので原案どおり 可決	
第十四の予算外義務負担の件は警 察官舎建築に伴うもので原案どおり 可決	
第十六の朝日町選挙管理委員会の 委員選挙については次の四氏が当選	
笹川 一一四七番地	小塚 芳純
横道 一七九番地	富岡 啓二
泊 二〇九番地	嘉郎
桜町 一一〇二番地	大久保 勝伊
第十六の朝日町選挙管理委員会委 員補充員選挙に次の四氏が当選	

境 一九〇番地
水 島慶次 順位1
泊 四二一番地
木 村源策 2
蛭谷 五八八番地
米 丘二太 3
山崎 五四〇番地
牧野六郎左衛門 4
第十七の陳情書についてはそれぞ
れ所管委員会に付託されることにな
る
第十八の議会常任委員の改選につ
いては次のとおり選任が決り散会
総務委員会
◎小坂 満 ◎近藤栄之助

清水伝平 松原 茂
米田吉二 岩谷健次
厚生委員会
◎上島栄作 ◎渡辺秋男
柚木文次 山本豊太
小林邦司 下沢三郎
産業委員会
◎大村房次 ◎川瀬袖次郎
水島長作 金森栄松
坂口良造 九里留作
建設委員会
◎大橋米太郎 ◎上沢源次
藤田二之次郎 狩谷常作
浜田豊次郎 酒井 栄
(註) ◎委員長 ◎副委員長を示す

議会議員恒例の

一〇親善ソフトボール大会開く

去る十月十八日午前十時より呉紡
入善工場グラウンドにおいて第三回郡
内三町議会議員親善ソフトボール大
会を開催。
当日はユニホームの色一際冴える
絶好の秋日和り、予定の開会時間が
少し遅れ十時開会式、まず議長会
長松平宇奈月町議会議長の開会挨拶
前回優勝チーム入善町議会チームよ
り優勝盃の返還いよいよ試合開始。
三町町長寄贈の優勝盃は会長席の
机上に金色に輝き、今日の優勝チ
ームは何処に、?といやが上にも大会
気分が湧いてくる。試合はリーグ戦
で五回戦。
第一試合は
宇奈月町 対 朝日町
宇奈月町の先攻で開始されること
になりまづ始球式
ピッチャー 清水朝日町議会議長
バッター 大田入善町議会議長
清水議長の手から真新しいボールが
颯爽と投げられると球は紺碧の空に
弧を描いて捕手のミットにすっぽり



(入善呉紡績グラウンドにて)

奈月町は得点ならず1対2で朝日町
の勝利となる。
第二試合
入善町 対 朝日町
この日も入善町の先攻で先取点一
点を入善町に上げられ、朝日は得点
ならぬ、二回戦は入善が一点、朝日
が三点で一点のリード、三回戦は両
チーム共得点なし、四回戦は入善
は九点の大量得点、朝日は四点を返
す最後の五回戦では入善が一点、朝
日が四点、熱戦手に汗を握る戦いの
結果、1対2で朝日町が惜敗する。
第三試合
入善町 対 宇奈月町
この回の試合開始直前に地元吉原
部落に火災が発生し、一寸試合が手
間取る、入善町の先攻で一回表で三
点の先取点を上げれば裏で宇奈月は
四点、二回戦では両チーム一点宛、
三回は両チーム得点無し、四回裏で
宇奈月が一点を入れ二点のリード、
五回には入善町惜しくも得点ならず
1対2で宇奈月の勝利。
今大会は三町チーム共仲よく親善
に則り一勝一敗という成績で待望の
優勝盃は会長であるところの宇奈月
町に預けられることになり、会長閉
会の挨拶、朝日町長の音頭で三町議
会の万歳を三唱してここをめでたく
第三回親善ソフトボール大会の幕が
閉じられた。

納税の御知らせ

十一月分の納税は

固定資産税第三期
水利地益税第二期

であります、お忘れなく期
限までに御納め願います。

申告所得税第二期分の
納期は十一月一日から
十一月三十日迄
早目に完納しませう。

朝日町の文化よ大いに興れ

戦前県下における文化運動の最も
盛であった地域は、呉西では八尾、
呉東では旧泊町とさ言われてい
た、当時泊町を中心として現朝日町
一円には活動的な文化人が多く、文
学、美術、音楽スポーツその他諸般
の文化運動にその名を県下に衆知せ
しめていたものである。戦後十五年
文化の月に当り全国的にまた県は芸
術祭を中心として多彩な行事が繰り
ひろげられるが、この際現朝日町に
おける文化団体の活動
情況にメスを入れてみ
るのも無意味ではなか
ろう。
まず古い歴史と大き
な業績を残して来た馬
籠クラブの活動だが最
近のスポーツ行事の官
制化傾向や公民館活動
等と相まってその活動
の低調さはうなずかれ
るが一応本来の使命に
対し曲り角に來た感が
あり、活動面の新分野
の開拓がのぞまれる。
文学部門ではやはり
長い歴史と足跡を残し
ている白萍社があげら
れるが近年特に個人的
性格が強く、もっと広
い意味の活動を期待し
たい。泊短歌会、詩婦詩人会などの
細々とした活動も見られるが概して
低調、若き詩歌人の奮起を期待した
い。俳句では稲香社、青芝会等の長
い歴史をもつものが現存しているが
活動は極めて低調、若い人達の参加
がのぞましい、美術団体では寂りよ
うの感深くわずかに黒東を一九とす
るものが忘れられた頃に展覧会を開く程
度、愛好者や作家も多い等活躍を期
待する。最近若い人達のサークル活
動も閃聞するが要は実録活動であら

う。演劇部門では泊演劇研究会が戦
後めざましい活躍を見せて大きな業
績を残したがこれも最近低調、捲土
重来を切にのぞむ。その他あすなろ
劇団等の特殊グループの活動も見ら
れたが最近動きは殆どない。
写真部門では泉会の活動がカメラ
の普及と共に相当活発であるが個人
プレーに陥るなれば、音楽部門では
戦後コール楽団が活発な活動を見せ
たが今は音もなく、混声合唱団がわ
りあい堅実な歩みを続けているまた
若い人たちのグループ朝日歌う会が
サークル活動を熱心に続けている。
邦楽では尺八、琴などの同好者は
相当あるが発表会等の業績は割合少
い。謡曲、日本舞踊部門も同様職業
的指導者は多いが文化運動としての
動きは見られない。洋舞では佐藤舞
踊教室が戦後バレーの普及と共に堅
実な活動を続け県下全域にその行動
半径をもつその業績ははめてよから
う。その他範圍を拓ければ華道、茶
道等多種多様な文化団体として
の活動を行っているものは見られな
い。
要するに現在の朝日町における文
化団体の活動は概して低調の一語に
盡きよう。
大家庄地区に於ける村ぐるみのス
ポーツ文化活動の如き、大きな成果
を収めている特異な事例もあること
を考え、公民館活動と相まって町当
局の積極的な、そして強力な物心両
面の助成の必要も痛感されるが、た
とえそれが細々として地道な歩みで
あっても、文化団体独自の自主的な
い活動と努力がのぞましい。
底流は広くそして厚い文化人の層
をもつ朝日町の文化よ、大いに興
れ。
一九六〇・一一・三・記

母と女教師の会

こどもの健全な成長を願って

第六回朝日町母と女教師の会は十月二十二日午後泊中学校に於て町連合婦人会町教組婦人部共催で開かれた。当日は町内各地から約三百名参加富山大学館教授を講師に「学習指導」「生活指導」「望ましい家庭」の分科会更に全体会議と熱心な討議が進められた。ここにその主な問題点をかかげ朝日町青少年の育成に町ぐるみの協力を期待したい。

学習指導分科会(低学年)

- ・勉強が足りない子は教科がわからないことが原因なので親は学習のヒントを与えて励まし、学習に興味と自信をもたせるよう導きたい。
- ・低学年は遊びの中に、台所での話あいに、お使にいく時の話あいに学習することがあるので机の上ばかりが勉強でないことをわきま生活に即して独力で勉強する基盤をつくりたい。
- ・三四年になると競争心がついてくるので力をつける問題集を与えたりグループ学習をさせるふんい気をつくるなど一つの方法である。
- ・こどもは学校で数時間勉強して帰るので家で遊ぶ時間を与えるようにこどもの要求も聞いてやりたい
- ・塾へやることはこどもの発達段階を考えて過重にならないように、

山崎有線放送概況

電柱数 (コンクリートポール) 四五四本
幹線延長 一、〇三二日

(山崎有線放送の放送室)

昭和三十四年二月朝日町第二地区新農山建設振興事業として地区民一丸となって地区文化向上の見地から有線放送事業を企画し来たが其の後国の補助額の関係上三十五年度に実施計画に至った。其の間銘柄の選定や機種方式の選択或いは各方式に依る既設有線の視察等比較検討の結果後記のように十月一日より放送を開始した。十月二十日各関係官庁並びに各種団体の来賓を迎え盛大なる完成式を挙行将来農村文化発展の根原として有線放送事業と其の運営が期待される。

総工事費 七六〇万円
加入戸数 五七一戸
機種 三菱戸別選択方式
(セレーコール方式)
五十回線 交換機
出力 二〇〇N
周波数特性 一〇〇s—八〇〇〇s
の間偏差三db以内

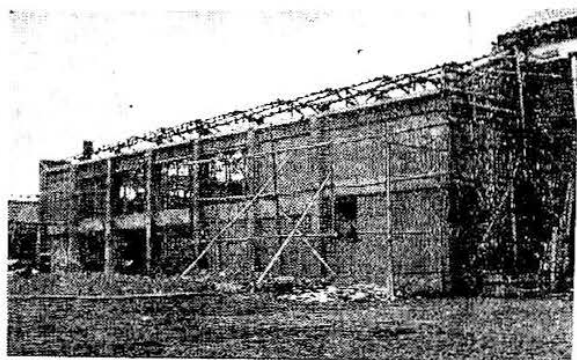


また低学年に家庭教師をつけることはこどもの依存心を強めるマイナスの面があることも考えたい。

学習指導分科会(高学年)

- ・小学校時代よく宿題をしたこどもが中学校へ入学したとたんやらなくなることもある。小学校から中学校へうつる時期の勉強のさせ方が大切である。
- ・中学校では教科担任制のため教師も専門的になり宿題の量や質がこどもに過重になりやすい。ホーム主任を中心に教科担任教師がよく連絡し過重にならぬよう望む。
- ・自分の目標がぼやけると意欲がなくなる。親はこどもの意見を聞き絶えずこどもの目標をハッキリさせ自分で生活設計をたてて学習するようにさせたい。

(落成まもない宮崎小学校講堂)



- ・小学校五六年中学一年生の親は生徒増のため高等学校入学を今から心配している。成績中以下のこどもはもう高校入学をあきらめかけているような傾向があるのではない。希望をもたせたいものだ。
- ・中学二三年になって進路指導をするのはおそい。小学校六年中校一年の頃親子話し合い方向をきめて努力させたい。
- ・生活指導分科会
- ・生活の基本的な躰、例えば食前用便後の手洗などは手洗の設備をすると共に親も一緒に実行するよう
- ・基本的な躰は学校入学前に徹底的に身につけさせねばならない。
- ・家には小さい子にも出来る手伝があるから分担をきめ責任をもたせてやらせるように。
- ・農家の中学生は親の忙しさを知って進んで働く。家の実状をよく知らせ進んで働くようにさせたい。
- ・子の手伝いに對し親の感謝の気持ちをあられし楽しみながら働かせる

- ・小づかいの与え方計画的なお金の使い方が問題。こどもの発達に依り一週間、半月、一月ぎりに小づかいを与え予算生活を体験せしめたい。
- ・今のこどもはお金の価値を知らない。特に中学生の買食には注意。親は多忙のためこどもを充分見てやれない。これは農山村を通じて最大の悩みである。
- ・望ましい家庭分科会
- ・親はこどもの気持ちをよく理解しお互いに話合える家庭をつくりたい。
- ・母は教養をたかめこどもに信頼される親になるようにとめよう。
- ・夫婦げんかは与える影響が大きい。是非つしみたい。
- ・どの子にも愛情を平等に与えるように。お前は大きいけれど、お前は小さいからというようなことのないように。
- ・家族全員のこどもに對する教育が

第四回青年祭開催

一貫性をもつように、年寄りといふ者との教育方針がちがわないことが大切。

・母親はくどい、しつこい、こどもの世話をやきすぎるといわれることのないように。

・一家の中心は母、妻の座、母の座の重大性を考え一歩一歩と前進しよう。

朝日町連合青年団主催第四回青年祭が来る十三日に実施されるが今年度初参加の旧校ト団を迎えて各校下団の熱も大いに盛り上がり盛會が予想される。実施要項次の通り。

- ①趣旨、連青傘下の勤勞青年が相寄って毎日の生活と真剣に取り組み且つたゆまずに続けてきた努力の結果にじみ出た力と創造意欲と心から再び奮起を体育に、体験発表に、これにより青年自らの自覚と将来の一片の努力を奮起させると共に友好親善の情を深めつゝ、青年団運動の活発化を計り、あわせて健全な郷土社会の建設に寄与しようとするものである。
- ②主催、朝日町連合青年団
- ③後援、朝日町教育委員会、朝日町中央公民館、北日本新聞社、富山新聞社
- ④期日、昭和三十五年十一月十三日
- ⑤種目、文化の部 弁論大会及び体験発表大会
- ⑥体育の部 バレーボール バスケ ツトボール
- ⑦会場、文化の部 泊劇場
体育の部 泊中学校
雨天の場合は、バレーボール泊中学校、バスケツトボール泊高校とする。
- ⑧開始時刻、開会式午前九時、文化の部午前九時三十分体育の部午前十一時より 以上

農事教室

岩田嘉之さんの米作り

昭和三十五年年度の米作朝日一競技会に於て一〇アール(一反歩)七二四、五K(四石八斗三升)の収量をあげ一位を獲得せられた、泊地区道下の岩田嘉之さんの米作の概要を記して一般農家の参考に資したいと思ひます。

先づ品種は県の認定品種である「ぎんまさり」で多少紋枯病に弱いが稈が強く多収型の品種を選んでおられます。苗代様式はビニールのトンネル苗代で四月四日に三、三平方米(一坪)二合播きでありました。岩田さんはこの苗代を既に二三年前から採用しておられ保温折衷苗代と比較するとビニールを十日位長く覆っているの伸びすぎ軟弱になる傾向があるのですが岩田さんはそこは良

く見廻り温度の高い日はビニールの裾をあけて通風を良くし丈夫な苗を作られたようです。

こうして育てた苗を一株二本植として三、三平方米(一坪)五三、七株として五月九日に田植しております。本田の肥料設計は泊農協の岡島さんの設計ですが次の通りです。

一〇アール当り(一反歩)
石灰窒素 二二、五K(六匁)
溶過燐 三〇、〇K(八匁)
塩 安 二六、二K(七匁)
塩 加 一五、〇K(四匁)
基肥 珪酸石灰 二〇、〇K(三匁)
追肥 硫酸 安 八、〇K(二匁五成分)

N 一二、四K(三匁三〇〇)
P 五、七K(一匁五二〇)
K 九、〇K(二匁四〇〇)
外に堆肥一、七〇〇K(四五〇匁)基肥として施しております。

尚施用時期は石灰窒素、珪酸石灰堆肥は耕起前に他の基肥は代掻前に追肥の硫酸は出穂十四日前に一匁五

〇〇穂揃期に七五〇匁施しています。尚昨秋南保山採土地からの流水客土が二反歩の処に三反歩分入っています。

田植後の管理としては五日後軽い田干を行いその後気温の低い六月末までは出来るだけ浅水として地温の上昇に努めておられたようです。特に岩田さんは水のかけ引き等の為に非常に苦心せられたその為時々夜中に圃場を見廻つておられます。こんな事も一寸した事ですが増収に役立っている様です。

病害虫防除も徹底せられ六月上旬葉潜蝨防除にBHC七月上旬紋枯病防除にモンゼット、穂首予防に八月上旬と中旬にセレサン石灰、ウンカ防除に八月下旬と八月下旬にマラソン、と六回撒布しておられますがこれも特に本年のような好天候といえども効果的であったのではなからうかと思ひます。

苦情相談のお知らせ

このたびは行政管理庁では、設置法の一部が改正され、国民の皆様から受付けた行政に関する苦情や注文を解決するため、そのあつせんを行うことになりました。

この頃のように役所の機構が複雑で事務量も多い現状ではどこに苦情を持ちこめばよいかわからないことが多かったり、また持ちこんだけれども解決に手間取ったりしていることが往々にしてあります。また、面と向つて苦情を持ちこみにくいという場合もあるでせう。皆さん方の中には恩給や遺族年金、厚生年金に関する問題、農地解放や、土地建物の補償に関するもの、災害復旧や金融公庫等の融資の問題など身の廻りにいろ

いろの問題をかかえて困っておられる方がおありと思ひます。そういう方々はこの祭日としお気軽に行政管理庁の出先機関である富山行政監理局に申し出て下さい。

監理局では皆さん方からの申出(文書でも電話でも結構です)があまりすると専任の係がお話の内容をよく調べて相手方の役所などに連絡し納得のいくまで解決のあつせんに努力致します。

ここで一言お断りしておきますが監理局で受付ける苦情は行政に関する苦情で、裁判関係の問題、現に検察庁などで捜査に着手している問題は取扱いません。その他諸般の異議申立の途が開かれています。ことからは一応その方法があるということをお説

明致しますが、それでもなお、苦情

第二回泊小PTAスクール

泊小PTA成人教育委員会は本年度事業計画にもとずき十月二十八日泊小学校において第二回PTAスクールを開催したが本回は芸能科のうち図工科をとりあげ、同校間部教諭

今年の米作り朝日一は岩田嘉之さん

朝日町では農業改良普及事務所の協力を得て本年度の米作り朝日一多収穫競技会を開催し先般来審査中でありましたが此の程次の通りの成績を見一等に岩田嘉之さん(泊地区)二等は谷口敏さん(南保地区)と広川喜章さん(大家庄地区)三等には沢田行一さん(大家庄地区)山本半治さん(南保地区)藤沢彦平さん(泊地区)がそれぞれ入賞されました。

	氏名	品種名	10アール当り(一反歩)収量	
			重量	容量
1等賞	岩田嘉之	銀まさり	724.5	4.830
2等賞	谷口 敏	とわだ	699.8	4.665
〃	広川喜章	藤坂5号	670.5	4.470
3等賞	沢田行一	〃	662.6	4.417
〃	山本半次	黒部一号	585.9	3.906
〃	藤沢彦平	しろがね	585.0	3.900

米の売り渡し状況

今年の米の作柄については早くから六年続きの豊作が伝えられ、朝日町におきましてもかなり良い成績を収め、各農協へ売り渡された米の量は次のとおりであります。

農協別	予約数量	売渡数量	予約対比率	昨年の実績	
				売渡	対比率
大家庄	36.125	37.542	103.9	37.794	
山崎	16.040	17.291	107.8	17.013	
南保	12.719	14.454	113.6	13.829	
五箇庄	10.210	11.691	114.5	11.614	
泊川	7.466	8.259	110.6	8.028	
笹宮	1.795	2.195	122.3	2.118	
境	238	277	124.7	209	
計	84.815	92.105	108.6	369	
合				90.974	

朝日町老人クラブ連合会生れる

町内に居住する六十五才以上の老人同志が相聚り相互の親睦を図り修養の機会を講じ幾分なりとも社会に協力と感謝の誠意を以て明るい生活を営むことを目的として朝日町老人クラブ連合会が結成され次の役員を選んだ。

幹事	大久保久吉	理事	松本常次郎	副会長	野田隆俊	会長	金森 吟
坂平	下久保	谷口	松本	長津	野田	金森	吟
東柳	久保	間井	常	津	田	森	吟
久半	保	四	本	喜	隆	吟	
松吉	五	郎	久	俊			
水平	柳	荒	竹	道			
島崎	下	津	中	用			
登代	長	太	清	あ			
	作	郎	太	や			